

令和元(2019年)年9月25日

報道機関各位

## 「道総研まちづくり塾 2019」の開催について

平成 29 年度から開催している「道総研まちづくり塾」は、市町村職員の方々を対象に、わがまちを客観的・科学的に見つめ、まちづくりの戦略を自ら考えていただく機会です。

普段の業務とは異なる視点から専門的講義を受け、客観的にデータを分析し、自らの自治体の強みや課題を理解した上で、50年後の将来像や課題解決策を考えます。その一連の流れの中から、日常業務の先にある将来像も視野に入れ考えることを身につけ、まちづくりに反映していただきたいと考え、開催するものです。

少数精鋭でまちづくりをじっくり議論する3日間です。

◆日 時：令和元年10月16日（水）13：00～18日（金）15：00

◆場 所：北海道立総合研究機構 建築研究本部  
（旭川市緑が丘東1条3丁目1-20）

◆対 象：道内市町村職員2名1組 4市町村8人程度

◆内 容：別紙チラシをご参照ください。  
（当方のHPからもご覧になれます。）  
<http://www.hro.or.jp/list/building/index.html>

◆特別講師：当麻町長 菊川 健一氏  
株式会社良品計画 鈴木 恵一氏

### ◎報道（取材）に当たってのお願い

当日の取材について、よろしくお願いたします。

※最終日（18日）については、取材をご遠慮いただく予定です。

ぜひ16日または17日にお願いたします。

◎同時配付先：上川総合振興局記者クラブに対しても資料提供しております。

### <お問い合わせ>

地方独立行政法人 北海道立総合研究機構（道総研）  
建築研究本部 企画調整部 企画課（担当：廣田・本荘）

電話 0166-66-4216 ※平日 8:45～17:30 土・日・祝日はお休みです。

<http://www.hro.or.jp/list/building/index.html>



# 道 総 研 まちづくり塾 2019

## 人口減少時代の まちづくり戦略

急激な人口減少、超高齢化、自治体財政のひっ迫などの社会情勢に対応するため数十年後の将来を考えた“まちづくり戦略”が必要です。「道総研まちづくり塾」では、道総研の研究成果や実践例をご提供しながら、自治体職員の方と道総研職員と一緒にその自治体の“50年後のふるさとづくり”を考えます。

まちを  
客観的に  
読む

成功・失敗  
事例から  
学ぶ

まちの  
将来を  
考える

戦略を考え  
提案し  
討論する

### ■ 日 程

2019年10月16日(水) 13:00～10月18日(金) 15:00

### ■ 会 場

北海道立総合研究機構 建築研究本部 (旭川市緑ヶ丘東1条3丁目1-20 リサーチパーク内)

### ■ 対 象

道内自治体の都市・建築・企画・財政部局等の職員 (2名1組) 4市町村

### ■ 内 容

DAY1 特別講義・全体討議

DAY2 道総研レクチャー・基調講義・まちづくり戦略を考える

DAY3 まちづくり戦略の提案と討論

## ■ 対 象

道内市町村の都市・建築・企画・財政部局等の職員2名1組、4市町村8人程度  
※申し込み者が多い場合は自治体の特性等を考慮し、個別に調整させていただきます。

## ■ 会 場

北海道立総合研究機構 建築研究本部（旭川市緑ヶ丘東1条3丁目1-20 リサーチパーク内）

## ■ カリキュラム

### □ DAY1 特別講義・全体討議

・今後のまちづくりや地域経営の視点での講義と全体討議を外部講師も交えて行います。

#### ● 10月16日(水) 13:00～16:30

特別講義 「当麻町のまちづくりについて(仮)」	当麻町長	菊川健一氏
特別講義 「良品計画のまちづくりに関わる取り組みについて(仮)」	株式会社良品計画 ソーシャルグッド事業部	鈴木恵一氏
全体討議		

### □ DAY2 道総研レクチャー・まちづくり戦略を考える

・道総研が持つまちづくりの研究知見について講義を行ないます。  
・各まちに分かれてまちづくり戦略を考えます。

#### ● 10月17日(木) 9:00～17:00

道総研レクチャー	道総研職員
基調講義 「地域づくりの視点(仮)」	北方建築総合研究所副所長 松村博文
演習①	参加者+道総研職員

### □ DAY3 まちづくり戦略の提案と討論

・前日より引き続きまちづくり戦略を検討し構築、発表と全体討論を行います。

#### ● 10月18日(金) 9:00～15:00

演習②	参加者+道総研職員
発表・討論	参加者+道総研職員、外部講師

## ■ 参加費

無料

## ■ 申し込み方法

別添の申込書を下記のメールアドレスまで送付してください。

## ■ 申し込み締切

2019年9月18日(水)

## ■ お問い合わせ先

地独) 北海道立総合研究機構 建築研究本部 企画調整部 企画課  
住所：旭川市緑ヶ丘東1条3丁目1-20  
tel：0166-66-4217  
e-mail：nrb@hro.or.jp

## DAY1 基調講義・特別講義・全体討議

・外部講師も交えて今後のまちづくりや地域経営の視点での講義と全体討議を行いました。

## DAY2 道総研レクチャー・まちづくり戦略を考える

・道総研が持つまちづくりの研究知見の講義と、各まちに分かれてのまちづくり戦略検討を行いました。

## DAY3 まちづくり戦略の提案と討論

・前日より引き続きまちづくり戦略を検討し、提案を発表したのち全体討論を行いました。

## 当日の様子



参加の方々（鷹栖町・富良野市・留萌市・東神楽町・夕張市）

## 参加いただいた方のアンケートから...

- ・当初、演習時間は長いと感じておりましたが、実際行くと意外と時間がなくとめるのに苦慮しました。限られた時間の中で、一定の結論を出すために目標を設定し、全員で協力し作成することは、大切な訓練にもなると感じました。
- ・「知識の習得→実践」が一度にできる場合は他の研修・セミナー等ではほとんどないので、ぜひ来年度以降も同じ内容でやっていただきたいです。（個人的には、当市にとってこれ以上ないくらいの研修機会と捉えています。）
- ・講義を受けて質疑を求められましたが、講義内容を町の課題と照らし合わせたとき、質問する事項がないと感じました。それは町の課題について持ち合わせているデータ等がないことや、理解を深めていないことが原因でした。今後、理解を深めていきたいと感じました。
- ・今回、自分で地域課題を設定し、戦略を考察しましたが、自分の頭で考えるだけでなく、データや事例、グループや講師からの意見など多様さの中で政策立案することが大事だと改めて認識させられました。
- ・グループワークの経験がなかったので、課題、方針、施策を考える上で、法律や条例等に縛られた考え方ができず、もっと「まちづくり」的な広い視点で意見を出すことができれば、もっと有意義な演習ができたのではないかと感じました。
- ・「まちづくり塾」に「参加させられた」ではなく、「参加したい」という気持ちが、自分の町のまちづくりに活かされます。「まちづくり塾」の経験を活かせるのは、参加者だけです。